

日本脊椎関節炎学会

第 31 回学術集会 開催報告



2021 年 9 月 11 日（土）、12 日（日）の 2 日間に亘って東京・平河町にあるシェーンバッハ・サボー（砂防会館別館、写真 1）で日本脊椎関節炎学会第 31 回学術集会を開催しました。自身の研究分野が臨床免疫と炎症であり、2020 年 7 月に第 41 回日本炎症・再生医学会を主催、2022 年 10 月に第 50 回日本臨床免疫学会総会の会長を務めることもあり、今回のテーマは両者の橋渡しとなるように「免疫と炎症から脊椎関節炎を考える」としました。



（写真 1）

初日の 12 時 50 分に会長の亀田秀人（東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野、写真 2）が開会の挨拶を述べ、COVID-19 のパンデミック下においてハイブリッド開催となった経緯、そして一般演題については参加者全員で情報として共有すべき演題をポスター発表、参加者の半数であっても議論を戦わせるべき演題を口演発表と振り分けたことを説明し、本学会のテーマと趣旨への理解をお願いするとともに、全ての関係者への感謝を表明しました。



（写真 2）

一般演題 1「体軸性脊椎関節炎」のセッションでは厚労省研究班（研究代表者：富田哲也先生、写真 3）の成果報告や興味深い症例報告などが発表され、活発な質疑が行われました。



（写真 3）

今学会からの新たな取り組みとして、協賛企業のないシンポジウムセッションを 2 つ用意しました。その一つがシンポジウム 1「脊椎関節炎の経時的病態を探究する」で、臨床・基礎・画像診断の立場からご講演いただきました。

(東京医科歯科大学 浅原弘嗣先生によるリモート講演、写真 4)



(写真 4)

イブニングセミナー2 では英国 Leeds 大学の Dennis McGonagle 先生にリモートで講演をしていただき (写真 5)、時間を延長するほどの活発な質疑応答が続けられ、本学会の真骨頂を見ることができました。



(写真 5)

18 時過ぎからのポスターセッションでは少数ながら現地参加の会員同士でマスクを着用しながら熱量の高い議論が交わされました。ハイブリッド開催のメリットが具現化していました（写真 6）。



（写真 6）

2 日目は企業の主催・共催セミナーでは不可能なシンポジウム「臨床試験で有効性を証明できなかった要因を探究する」で、臨床試験成績を深く読み解くことの重要性が再確認されました（写真 7）。このシンポジウムを楽しみにしていた会員も多かったようです（製薬企業の皆様の心臓には負荷をかけてしまったかもしれませんが、この場を借りてお詫び申し上げます）。



（写真 7）

今年度の七川アッヴィ賞は北九州市立八幡病院の鶴田紀子先生が受賞し、リモートでの講演と授賞式を行いました（写真8）。



（写真8）

日本イーライリリー株式会社共催の成果報告会では人工知能による画像診断支援（写真9）、JASTIS Study、ショットガンメタゲノム解析の経過報告がなされました。



（写真9）

閉会式では会長の亀田秀人（写真 10）に引き続き、次期会長の森田明理先生（名古屋市立大学）からもご挨拶をいただきました（写真 11）。2022 年 9 月 10 日（土）、11 日（日）にかごしま県民交流会館で日本乾癬学会との合同開催となりますので、今から大変楽しみです。



（写真 10）



（写真 11）

日程表

9月11日(土)

	第1会場 木曽	第2会場 淀
12:50~13:00	開会の辞	
13:00~14:00	ランチョンセミナー1 「腎椎関節炎における最適なバイオ治療のあり方」 講師：辻 成佳／岸本 暢将 座長：山村 昌弘／公文 義雄 共催：アッヴィ合同会社／ユーザイ株式会社	ランチョンセミナー2 「乾癬性関節炎の早期診断と薬物治療 Update ～アプレミラストの位置づけ～」 講師：八田 和太 座長：土橋 浩章 共催：アムジェン株式会社
14:00	14:10~15:10 教育講演 「乾癬性関節炎、掌跖膿疱症の診断と治療」 講師：岡野 匡志／森田 明理 座長：吉永 泰彦／小林 茂人 共催：ヤンセンファーマ株式会社／大誠薬品工業株式会社	14:10~15:10 一般演題（口演）1 「体軸性脊椎関節炎」 座長：多田久里守
15:00	15:20~16:50 シンポジウム1 「腎椎関節炎の経時的病態を探究する」 講師：富田 哲也／淺原 弘樹／野崎 太希 座長：亀田 秀人／小竹 茂	
16:00		
17:00	17:00~18:00 イブニングセミナー1 「乾癬性関節炎の経緯と治療を考える」 講師：三崎 健太／梅澤 慶妃 座長：大久保ゆかり／渡部 昌平 共催：ユーシービージャパン株式会社	17:00~18:00 イブニングセミナー2 「腎椎関節炎の基礎から臨床」 講師：Dennis McGonagle 座長：西本 憲弘 共催：ノバルティス ファーマ株式会社
18:00		

9月12日(日)

	第1会場 木曽	第2会場 淀
9:00	9:00~10:00 モーニングセミナー1 「腎椎関節炎の合併症マネジメント」 講師：丸山 和／嵯峨 裕志 座長：秋岡 朝司／山口 義典 共催：田辺三菱製薬株式会社	9:00~10:00 モーニングセミナー2 「乾癬性関節炎の最新治療戦略」 講師：池田 悠／土橋 浩章 座長：門野 夕輝／神田 浩子 共催：アッヴィ合同会社
10:00	10:10~11:40 シンポジウム2 「臨床試験で有効性を証明できなかった要因を探究する」 講師：西本 憲弘／田村 直人／森田 明理 座長：岸本 暢将／緒方 篤	
11:00		
12:00	11:50~12:20 総会・AbbVie 受賞	
12:30~13:30	ランチョンセミナー3 「最新情報アップデート「乾癬性関節炎・体軸性脊椎関節炎治療」」 講師：加藤 将／多田久里守 座長：富田 哲也／岡本 泰典 共催：日本イーライリリー株式会社	12:30~13:30 ランチョンセミナー4 「腎椎関節炎治療 up to date」 講師：田村 直人 座長：松井 聖 共催：協和キリン株式会社
13:00		
14:00	13:40~14:10 成果報告会 講師：川上 純／田村 直人／秋岡 朝司 座長：山村 昌弘 共催：日本イーライリリー株式会社	
14:20~15:20	一般演題（口演）2 「乾癬性関節炎」 座長：森田 明理	14:20~15:20 一般演題（口演）3 「SpA および SpA 関連疾患」 座長：松井 聖
15:00		
15:20~15:30	閉会の辞	